

ドライバー異常時対応システム(EDSS)導入について

いつも阪神バスをご利用いただきまして誠にありがとうございます。

当社ではお客様により安心してバスをご利用いただけますよう、2018年11月より空港リムジンバスにおいて、

ドライバー異常時対応システム(EDSS)を搭載した新型車両の運行を開始しておりましたが、

2019年10月から一般路線バスにおいても、同システムを搭載した車両(2台)の運行を開始しております。

詳細につきましては下記をご参照ください。

なお、当社では今後も同システムを搭載した車両を順次導入していく予定です。

※EDSS・・・Emergency Driving Stop System

■**ドライバー異常時対応システム(EDSS)とは？**

ドライバーに異常が発生した場合に非常ボタンを押すことで
車両を緊急停止させることができます。



**←赤い非常ボタンを押すと、
車両が緊急停止いたします！**



■ボタンの設置場所は？

①運転席 ②運転席後方の客席最前部の計2箇所です。



①運転席



②客席最前部

※客席の設置は1か所。
床面より高さ約170cm。

■システムが作動するとどうなる？

車内：非常ブザーが鳴り、赤色ランプが点滅します。

車外：ホーンが鳴り、ハザードランプが点滅します。

※バスは徐々にスピードを落とし停車します。

異常時以外はボタンを押さないようお願いいたします。